

# 桑江先生資料

# 安心と希望の医療確保ビジョン

## —産科—

都立府中病院産婦人科部長  
東京医科歯科大学産婦人科臨床教授  
桑江千鶴子

## 講演内容

- (1) お産について—概論
- (2) 海外の周産期事情・分娩費用の比較
- (3) 産婦人科女性医師の実態
- (4) 臨床現場での3つの問題  
問題提起
- (5) 様々な試み
- (6) 女性医師が働きやすい体制と提案

## (1)お産について

原点:古今東西、お産は危険な営みである

4つ足から進化して2本足歩行になったことで危険になったお産。一般的には4つ足哺乳動物は足から生まれる(骨盤位)人間は大きく発達した頭部から産まれる。

日本人は仙骨が扁平形の人が多く産科的には回旋異常や微弱陣痛が起こりやすいと言われる。

古来お産は「棺桶に片足突っ込んでするもの。」「障子の棧が見えなくなるほど陣痛はつらく痛い。」という母から娘へ語り継がれる民間の危険認識が存在した。

では、どれくらい危険な営みなのか？

### 世界の妊産婦死亡率(/10万出生)



(UNICEF 2000年)

世界平均 400人(1/250人)

アフリカ 830人

アジア 330人

(中南:520人、東南:210人、西:190人、東:55人)

オセアニア 240人

ヨーロッパ 24人

\*アフガニスタン 1900人(1/53人)

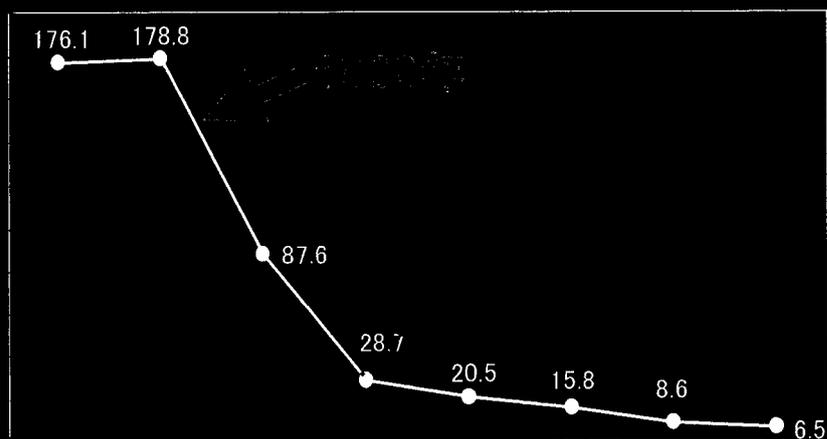
成育医療センター久保先生提供

# 日本の妊産婦死亡率(10万出生)

## <妊産婦死亡実数>

|       |     |
|-------|-----|
| 2004年 | 69人 |
| 2005年 | 62人 |
| 2006年 | 54人 |

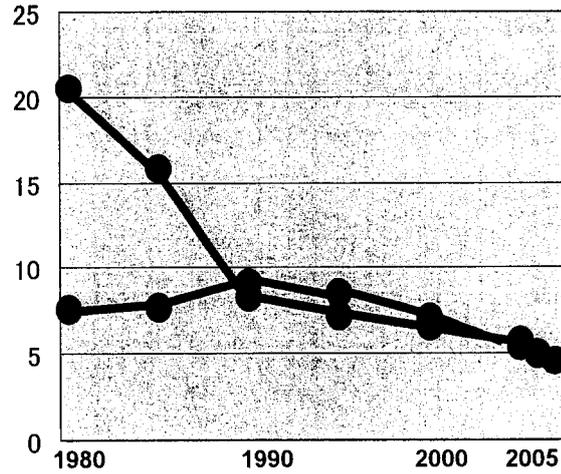
## 妊産婦死亡率の年次推移



成育医療センター久保先生提供

## 交通事故死亡率・妊産婦死亡率の年次推移

( /10万人・出生)



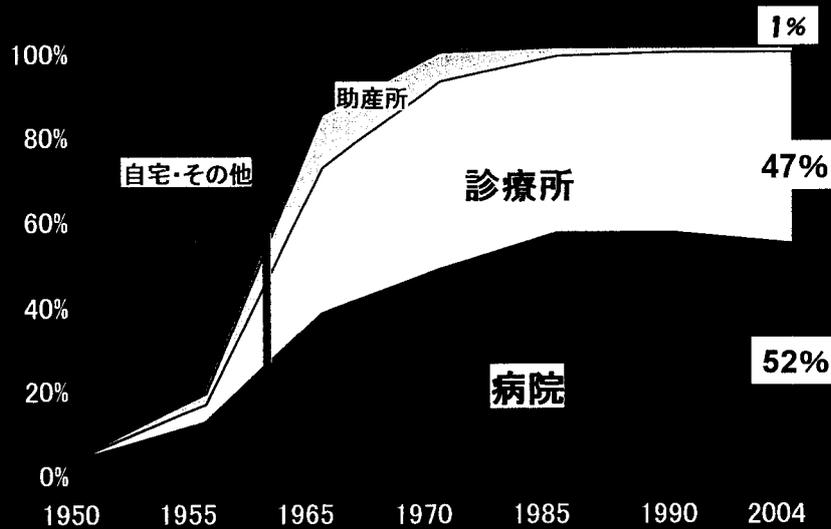
2万人に  
1人死亡

● 交通事故死亡率  
● 妊産婦死亡率



成育医療センター久保先生提供

## 我が国の分娩場所の推移



成育医療センター久保先生提供

## 50年間の日本の周産期統計の推移

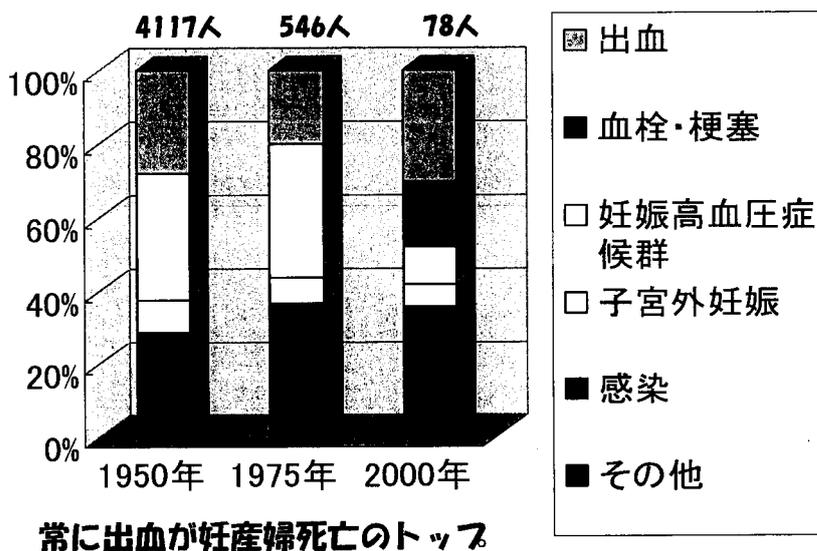


**分娩数:半減**  
**母体死亡:約1/80に減少**  
**新生児死亡:約1/40に減少**  
**人工妊娠中絶:減少、いまだ年間約30万件**

**周産期予後は向上 しかし ハイリスク妊娠は増加**

成育医療センター久保先生提供

## 我が国の妊産婦死亡死因の推移



成育医療センター久保先生提供



## 妊産婦死亡を含めた 重症管理妊産婦調査

日本産科婦人科学会周産期委員会

委員長:岡村州博 副委員長:岡井崇

委員:金山尚裕、瓦林達比古、中林正雄、平松祐司

母体死亡および重症管理妊産婦調査検討小委員会

小委員:朝倉啓文、久保隆彦、小林隆夫、斉藤滋、佐藤昌司

加藤有美(NCCHD)



## 妊産婦死亡の内訳 (32例)

### 出血: 14例

分娩時大量出血 (4)

常位胎盤早期剥離 (3)

PIH→頭蓋内出血 (4)

HELLP→頭蓋内出血 (2)

<も膜下出血 (1)

### 肺梗塞: 4例

### 敗血症: 1例

### 不明: 1例

### 合併症: 12例

悪性疾患 (6)

原発性肺高血圧症 (2)

心筋症 (1)

大動脈破裂 (1)

偽膜性大腸炎 (1)

Von Willebrand病

→小脳出血 (1)

**1人の妊産婦死亡の約73倍超ハイリスク妊産婦が存在**

実際の妊産婦死亡数は

**妊産婦死亡数：62人（2005年）、54人（2006年）**

妊産婦死亡数を73倍すると

**推定超ハイリスク妊産婦数：4526人－3942人**

年間100万分娩で割ると



## 帝王切開率

1996年

2006年

日本      10% → 20%

アメリカ      15% → 30%

## 分娩の国際比較とその費用

### (1) 分娩体制

その国の文化である—資料参照

分娩場所：自宅・助産院・小規模施設・病院

の組み合わせ。日本は独特の体制

### (2) 分娩費用

先進諸国であるヨーロッパ・カナダなどは検診料も含めて無料が多い。

アメリカはかなり高額。日本は低額。

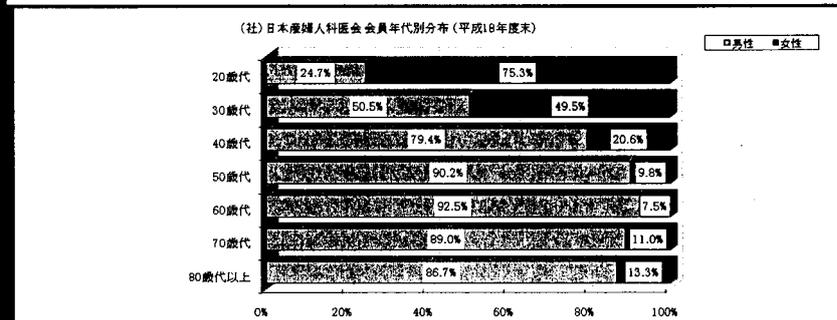
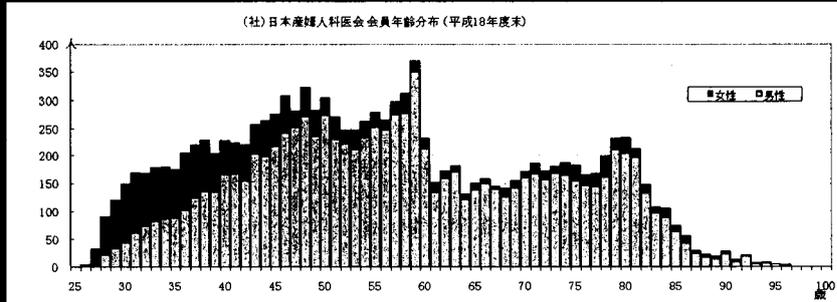
(実例) 実際にかかる費用・・・約51万円

都立病院での平均・・・約29万円

29-51=・・・医療側の赤字

## 産婦人科女性医師の実態

## 産婦人科における医師の年齢構成および男女比

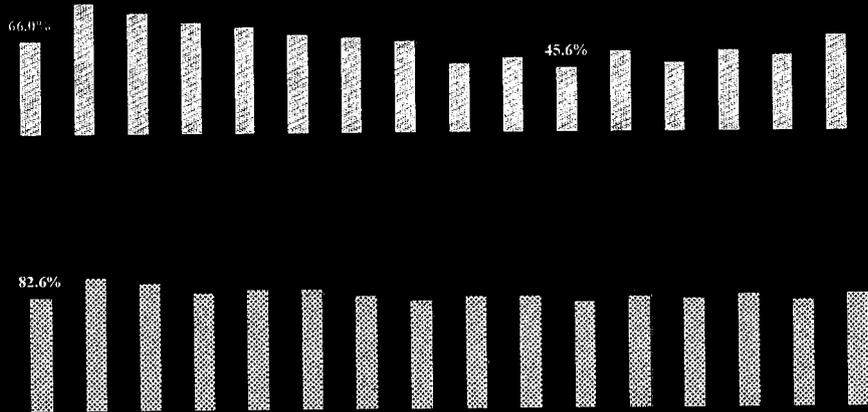


## 分娩取り扱い医師の実情



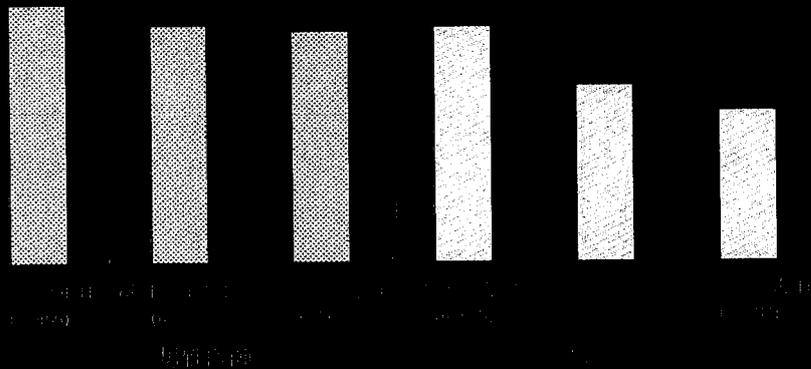
## 分娩実施率-男女別、経験年数別

女性医師の平均分娩実施率は66.0%(男性医師は82.6%)。女性医師の分娩実施率は経験年数11年目で45.6%まで落ち込む。



## 経験年数5年毎の分娩実施率-男女別

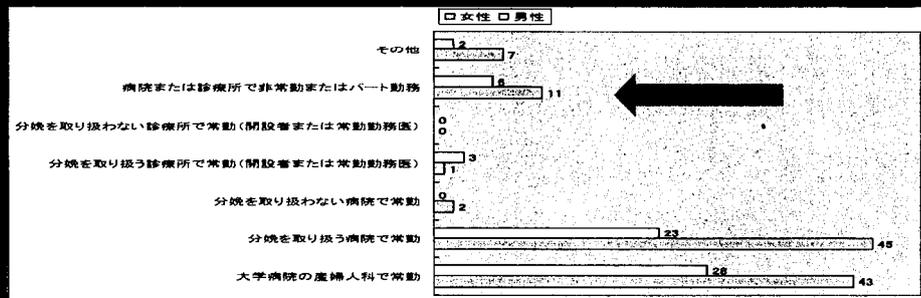
男性医師は8割台で推移。女性医師は経験年数が増えるごとに分娩実施率は減少し、11年目～15年目では約52%まで落ち込む。



# 平成19年度産婦人科新専門医 へのアンケート結果

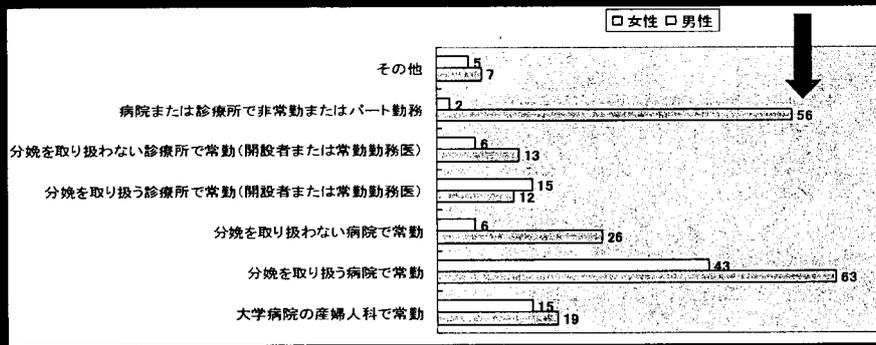
## 現在の就労状況

|              |              |                |                         |                           |                      |           |
|--------------|--------------|----------------|-------------------------|---------------------------|----------------------|-----------|
| 大学病院の産婦人科で常勤 | 分娩を取り扱う病院で常勤 | 分娩を取り扱わない病院で常勤 | 分娩を取り扱う診療所（開設者または常勤勤務医） | 分娩を取り扱わない診療所（開設者または常勤勤務医） | 病院または診療所で非常勤またはパート勤務 | その他       |
| 71<br>(42%)  | 68<br>(40%)  | 2<br>(1%)      | 4<br>(2%)               | 0                         | 0                    | 9<br>(5%) |

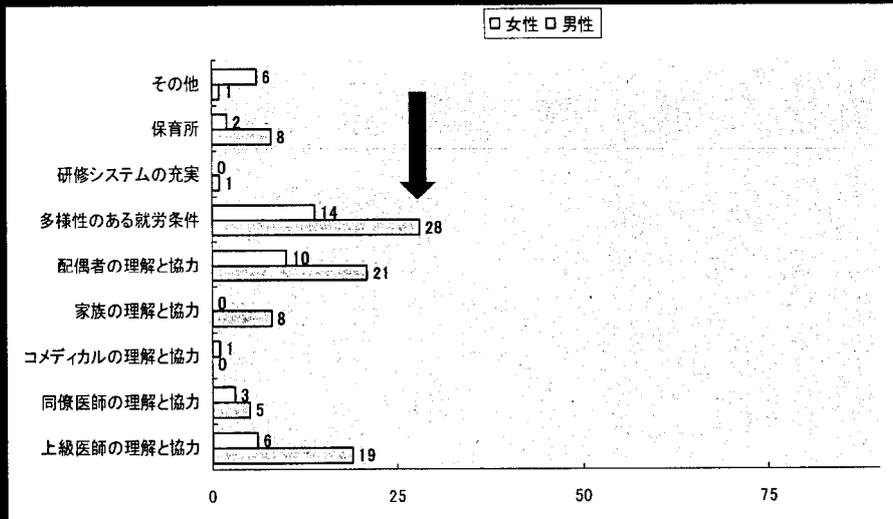


## 現時点で5年後に希望される就労状況【複数回答可】

| 就労状況                         | 人数  | 割合    |
|------------------------------|-----|-------|
| 大学病院の産婦人科で常勤                 | 34  | (12%) |
| 分娩を取り扱う病院で常勤                 | 106 | (37%) |
| 分娩を取り扱わない病院で常勤               | 32  | (11%) |
| 分娩を取り扱う診療所で常勤(開設者または常勤勤務医)   | 27  | (9%)  |
| 分娩を取り扱わない診療所で常勤(開設者または常勤勤務医) | 19  | (7%)  |
| 病院または診療所で非常勤またはパート勤務         | 12  | (4%)  |
| その他                          |     |       |



## 継続するために一番重要と思われる項目 男女別



## 産婦人科臨床現場の3つの問題

### (1) 劣悪な労働環境と待遇

長時間継続労働・低賃金・休めない体制

### (2) 医療事故と訴訟への恐怖

委縮医療・立ち去り型サボタージュ

### (3) 医療者への暴言・暴力（モンスターペイシャント）の存在

説明に長時間を要する・仕事に対するモチベーション、誇りが保てない現状

## 様々な試み

### (1) 東京都における待遇改善の試み

### (2) 秋田県における妊婦検診無料化の試み

### (3) 産婦人科医確保に成功した病院の例

① 研修内容・待遇等・・・亀田総合病院・  
都立府中病院

② 女性医師対策・・・厚生年金病院

③ オープン病院の試み・・・愛育病院

### (4) 地域での連携の模索・・・岩手県遠野の例

## 女性医師が働きやすい体制とは？

私が仕事を続けられた条件とは？

- ・家族が健康であったこと
- ・私の両親と夫の両親が健在で関東近辺に住んでいたこと
- ・しかも、女性が働くことに協力してくれる意識があったこと
- ・職場の上司の理解があったこと
- ・関連病院がそれぞれの実家の近くであったこと
- ・夫の最大限の協力（精神的にも肉体的にも）があったこと

これほどの苦勞をしなくても良い方向にできないか？

⇒日本産科婦人科学会内に「女性医師の継続的就労支援のための委員会」を提唱。

「近くの家族に代わるべき社会的資源が絶対的に必要」

Q: 育児を補ってくれる方はどなたですか？

|             |       |       |
|-------------|-------|-------|
| 夫           |       | 66.2% |
| 先生のご両親      |       | 58.8% |
| 家政婦・ベビーシッター |       | 48.5% |
| 保育園         | 26.5% |       |
| 先生のきょうだい    | 11.8% |       |
| 夫の両親        | 11.8% |       |
| 他           | 1.5   |       |

[n=68]

【間壁さよ子: 我が国の産婦人科女性医師を対象にした意識調査, 2006】

育児支援に代わるべき条件をつくる

働きやすい体制なのだろうか？

## 仮説 I

男女とも現在の長時間労働を前提とする条件で考える

家事→家事代行サービス使用

掃除:ハウスクリーニング、お掃除ロボット

食事:弁当配達、電子レンジ食、外食、

洗濯:クリーニング、全自動洗濯機

育児→2重保育、3重保育、24時間保育、病児保育  
ベビーシッター

妊娠・出産→代替え医師の確保、同僚医師の援助は無理  
以上を体制として整える。

長い通勤時間が加わる場合はより深刻になる。費用がかかる。

何となくうるおいのない家庭になら  
ないか?子供にとってはどうか?

## 仮説 II

男女とも現在の長時間労働を前提としない場合を考える

家事:夫婦のみで行う。あるいは一部家事サービスを利用

男性の協力が得られない場合は、家事代行サービスの頻  
度が多くなる。男性の協力が得られれば、十分対応可能。

育児:昼間の保育施設利用、稀に24時間保育、病児保育  
利用。男性の参加があるか否かで異なるのは家事と  
同じ。

妊娠・出産:代替え医師の確保あるいは同僚の援助

長い通勤時間はやはり厳しい状態を作り出す。費用はかからない。

## 男女とも働きやすい体制について

- (1) 長時間労働の改善  
交代制勤務・それにとまなう定数増・柔軟な勤務形態の選択、  
妊娠・出産による休職をカバーできるだけの定数確保
- (2) 職住接近  
病院公会、あるいは病院が近傍に宿舍を確保
- (3) 院内保育施設の充実  
勤務医子息の100%受け入れ、時間外保育、病児保育、  
24時間保育
- (4) 主治医制の見直し  
チーム医療・グループ診療の推進・患者情報の共有
- (5) 上司の意識変革  
女性医師をチームの一員として同等に遇し評価
- (6) フロ意識の熟成
- (7) ワークライフバランス(WLB)の推進  
軸足を仕事と家庭と同列に置く

## (私的) 意識改革の提案

- ① 女性医師に支持される病院は患者増、分娩増で発展する。  
人件費は収入増加で解消する。勝ち組病院になれる。
- ② 妊娠出産による一時撤退時期はたかだか4ヶ月、研修による投資時期と考えれば良い。
- ③ 女性医師と一緒に働く事に慣れて欲しい。特に子どものいる女性医師と。  
男性医師と同様に指導、叱咤激励して欲しい。特別扱いは望んでいない。  
私達はいたわられたくもないし、甘やかされたくもない。極普通に働きたいだけである。仕事は自己実現の方法であり、自立して生活する手段であるが、愛情あふれる家庭と仕事と両方希望する。
- ④ 仕事は仕事なので、責任も平等に。  
それを嫌がる女性医師は論外で性別以前の問題。
- ⑤ 施設の長は男は働き過ぎかもしれないという視点を。  
どちらに合わせるかという問題ではなく、人間らしい生活ができるように。その仕事ぶりで何十年も継続して働けるのか？と考えて欲しい。

## 男女共同参画社会の実現をはばむもの

### (1) お金がかかること

- ① 交代制勤務の実現、妊娠・出産時期をカバーする人的余裕  
⇒ 医師定数増と確保
- ② 院内保育施設の充実→施設と保育師
- ③ 職住接近→病院負担の増加

### (2) お金がかからないこと

- ① 上司の意識改革
- ② フロア意識の熟成
- ③ 男女共同参画社会への納得
- ④ 主治医制の見直し

## 男女共同参画社会における医師・ 助産師・看護師の連携について

### (1) 男性優位社会では

医師＝男性、助産師・看護師＝女性という図式があった。

### (2) 男女共同参画社会では

医師と看護側は車の両輪でありチーム医療の一員であり専門家同士であり臨床を支えあう同志である。

### (3) 将来は通常の医療行為であれば結果が悪くても司法に裁かれることがなくなることを前提に 妊娠分娩においてそれぞれの専門性を生かした働き方が できないか。それぞれが責任をとることがやりがいになる。

### (4) 安全を担保するには人手がいる

産婦人科医師・助産師不足の解消には時間がかかる。周産期専門の認定看護師制度がつかれないか。

## 産婦人科女性医師の願い

- ・ 仕事の上で誰の犠牲の上にたつことなく
  - ・ 自分の人生を生きる時間を持ち
  - ・ 子どもの成育を損なうことなく
  - ・ 医療の質を落とすことなく
- 産婦人科女性医師の願い
- ・ 経済的自立をするに十分な報酬を得て
  - ・ 継続して仕事に打ち込め
  - ・ 医学の進歩や社会への貢献ができる
- ような労働環境を整備すること

特集：産科医・助産師・看護師の連携  
外国における周産期医療事情  
外国における分娩事情：

北里大学医学部産婦人科教授 海野信也

はじめに

筆者は、日本産科婦人科学会で産婦人科医療提供体制検討委員会に参加し、産婦人科医療の将来像を検討する中で、欧米各国の周産期医療事情について、2006年秋に各国で指導的立場にある医師に対する聞き取り調査を実施した。この調査を通じて、分娩のあり方については国による差が非常に大きく、それは歴史的文化的な背景を有すること、そしてそのような差に伴い、産婦人科医・助産師・看護師という分娩に関与する各職種の業務と責任の範囲、能力にも大きな違いが存在することを痛感した。このような多様性に関する認識とともに、周産期医療の重要な質的指標と考えられる周産期死亡率や妊産婦死亡率には、大きな差が認められないことにも強い印象を受けた。基本的な社会のインフラが整備された先進国においては医療体制の充実を背景に、多様な方法によってほぼ同水準の医療が提供可能なのかもしれない。(ある特定の分娩のあり方を提供するために必要な医療資源や社会的コスト、効率性については、別に検討しなければならないが。)

外国の分娩事情の紹介はこれまでも数多くなされてきているが、個別の経験に基づくものが多く、各国のシステムを客観的にバランスよく紹介したものは少ない。客観的指標であるはずの周産期死亡率等についても、国による登録システムの違いの影響を受けるため単純比較は危険であることが指摘されている(1)。

その中で International Confederation of Midwives (ICM) が2005年にまとめた Multidisciplinary Collaborative Primary Maternity Care Project: Current Practice in Europe and Australia (2) は、複数の国の医療と分娩のシステムについて共通の方法論で詳細に調査し、おおむね客観的に比較検討を行っている。これまで断片的に紹介されてきた各国の今の実態(日本と同様、危機に陥ることもあれば、なんとか解決策を見いだしている場合もある。どの国でも日本とほぼ同様の問題を抱えており、その国なりの解決策を模索している。)を理解する上できわめて貴重な資料と思われる。本稿では、筆者が行った各国の専門家からの聞き取り調査結果を示した後、ICM レポートの内容を紹介しつつ、文化としての「お産」と安全性の確保という我々医療関係者の至上命題の関係について考察する材料を提供したい。筆者の調査結果は ICM レポートの内容と大筋で一致しているが、細部では異なっている部分がある。聞き取り調査の限界と思われ、その点に関してはご理解いただければ幸いである。

I 周産期医療の専門家の立場からみた自国の分娩事情(2006年 Fetal and Neonatal Physiological Society Meeting における聞き取り調査の結果)：

1. イギリス：医療介入が多いことに批判がある一方、resident クラスが労働条件の縛りのために経験が少なく以前に比べて任せられないことが多い。このため senior doctor が分娩室に拘束されることが多くなっている。できるだけ低リスク分娩については助産師に任せたいと考えている。
  - (ア) 自宅分娩：非常に少ない。
  - (イ) 助産所分娩：少しはあるが多くはない。自宅分娩と助産所分娩をあわせても5%以下だろう。
  - (ウ) 小規模施設：ロンドンの一部地区で富裕層を対象に少数存在しているが、制度としては例外的なものである。
  - (エ) 病院施設・大規模施設：最大で8000件、多くは3000-5000件を取り扱うセンターで大部分の分娩が取り扱われている。このうち、15%程度が院内助産である。

イギリスの分娩場所

|   |        |
|---|--------|
| Place of delivery - In hospital                                       | 97.73% |
| Place of delivery - At home   | 2.13%  |
| Place of delivery - Elsewhere   | 0.15%  |
| England & Wales 2002年統計 (from data of Office for National Statistics) |        |

2. オランダ：オランダでは、低リスク分娩と高リスク分娩に妊娠初期に分けて管理するシステムが行われている。しかし、先進国としては例外的高い妊産婦・周産期死亡率でもわかるように、十分に機能しているとは言い難い。(情報提供を受けた医師はオランダのシステムに非常な危機感を抱いていた。)
  - (ア) 自宅分娩：低リスク分娩を対象として全分娩の約3分の1
  - (イ) 助産所分娩：ない
  - (ウ) 小規模施設：ない
  - (エ) 病院施設・大規模施設：全分娩の約3分の2。このなかにはリスクが中等度で自宅分娩はできない産婦で助産師主導の分娩を希望した場合に行われる moved home delivery(医師は依頼された場合以外は立ち会えない、院内助産に近いやり方)が5-10%程度含まれている
3. スウェーデン：院内助産においては、医師と助産師がいかに連携をとるかが最重要である。

- (ア) 自宅分娩： ない
- (イ) 助産所分娩： ない
- (ウ) 小規模施設： ない
- (エ) 病院施設・大規模施設： 100% このうち院内助産が 80%

4. ニューージーランド：以前は Private clinic が多くの分娩を取り扱っていたが、その制度はなくなった。今は助産師主導の分娩と病院分娩の 2 本立てになっている。助産師が医師なら決して見逃さないような非常に危険な所見 (FHR variability の減少を伴う浅い late deceleration の反復など) を看過した結果、新生児が重篤な状態で出生することに新生児科はよく立ち会っているので、現状のシステムに満足しているわけではない。

- (ア) 自宅分娩： 50-70% (地域による)
- (イ) 助産所分娩： ない
- (ウ) 小規模施設： ない
- (エ) 病院施設・大規模施設： 20%

5. アメリカ：地域差が大きいカリフォルニアの現状は以下の通り。

- (ア) 自宅分娩： <1%
- (イ) 助産所分娩： <1%
- (ウ) 小規模施設： ない
- (エ) 病院施設・大規模施設： 98% このうち CNW (certified nurse midwife) による院内助産は 10%以下

どの国にも、それぞれ問題があり、議論がある。専門家として自国の状況を少しでも改善することを考えている。イギリスのような医師の介入が多い国では、自然なお産を求める声が挙がる一方、助産師主導の分娩が多いオランダやニューージーランドでは、医師の求める医療水準に到達していない例が相当数存在しているという問題が指摘されている。産科医と助産師の関係は基本的には日本でも外国でも同一と思われる。

日本の分娩のシステムを同様に記載すると以下のようなになる。

- (ア) 自宅分娩： 例外的
- (イ) 助産所分娩： 1%強
- (ウ) 小規模施設： 47%
- (エ) 病院施設・大規模施設： 52% 分娩数が 2000 以上の大規模施設はごく少数。産婦人科医が 1-2 名の施設が 40%。大部分は、分娩数 数百程度

日本の開業医分娩が世界では例外的なシステムであることが改めて感じられた。しかし、このようなシステムで最高水準の周産期医療が行われていることには、調査対象の専門家は一様に非常に興味を抱いていた。

II ICM レポートより

表 1 各国におけるもっとも多い妊娠分娩管理様式

|         |         | 妊娠中                    | 分娩時                             | 産褥期                                     |
|---------|---------|------------------------|---------------------------------|---|
| オランダ    | 低リスク分娩  | 開業助産師                  | 開業助産師                           | 開業助産師、マタニティホームケアアシスタント                  |
|         | ハイリスク分娩 | 開業助産師から病院の産科医（と助産師）に紹介 | 病院の産科医（と助産師）                    | 病院の産科医と看護師、開業助産師、マタニティホームケアアシスタント       |
| 英国      | 低リスク分娩  | 地域助産師 または病院助産師         | 病院助産師                           | 病院助産師 自宅では地域助産師                         |
|         | ハイリスク分娩 | 病院の産科医と助産師             | 病院の産科医と助産師                      | 病院助産師、自宅では地域助産師                         |
| スウェーデン  | 低リスク分娩  | マタニティケアセンター助産師         | 病院助産師                           | マタニティケアセンター助産師                          |
|         | ハイリスク分娩 | 病院の産科医と助産師             | 病院助産師、器械分娩や帝切の場合は産科医            | 病院助産師、自宅ではマタニティクリニックの助産師                |
| ドイツ     | 低リスク分娩  | 開業産科医 ときには独立助産師        | 病院助産師と産科医 または病院診療権を有する助産師または産科医 | 病院助産師または病院診療権を有する助産師（必要時は産科医） 自宅では開業助産師 |
|         | ハイリスク分娩 | 開業または病院婦人科医 ときには助産師    | 病院助産師、産科医はほとんど常に分娩に立ち会う         | 病院助産師と産科医 自宅では開業助産師                     |
| フランス    | 全分娩     | 助産師、婦人科医、産婦人科医、一般医     | 病院の助産師と産婦人科医                    | 開業助産師 または 病院からの助産師                      |
| オーストラリア | 全分娩     | 助産師、産科医、一般医            | 病院の助産師と産科医                      | 病院助産師、開業助産師、病院からの助産師                    |

病院診療権：hospital privileges

一般医：general practitioner

マタニティホームケアアシスタント：自宅分娩において助産師、一般医を補助し（母児の状態のモニターとそれに基づく報告を含む）、産褥期のケアを担当する。

III 考察

- 表 1 から明らかなように、オランダ以外の上記の国では、低リスク分娩の妊娠中の管理を地域の医師または助産師が行い、分娩中の管理を病院の助産師が、必要に応じた産科医の監督のもとに担当するという形式が最も一般的である。この構造自体はアメリカでも同様だが、アメリカでは病院における産科医や麻酔科医の関与がより大きい。
  - この形式では、分娩場所が大規模な医療機関であることによって、緊急時の安全性が高くなる。（安全性一高）
  - しかし、妊娠分娩産褥を通じた助産師によるケアの継続性という点で、妊産婦の満足度が限定される可能性がある。（満足度一低）
  - 妊娠分娩管理を地域で完結できない場合がある。（利便性一低）
  - 分娩が大規模施設で行われるため、分娩を担当する産科医、助産師の勤務条件が過酷なものとならな



## 国別帝王切開率

帝王切開率トップはブラジルで50%を越えている。ブラジルで分娩した邦人の報告でも帝王切開が多いとのくだけりがみられる。

他に帝王切開率が高い国は、メキシコ、インド、大韓民国、台湾と、アジアに多い。

帝王切開率の最も低い国はスウェーデンの8.5%、続いて日本の10.0%、マレーシアの10.01%となる。

次に妊娠中に胎児が骨盤位(逆子)と判明したとき、分娩方法をどうするかについては骨盤位であれば全例帝王切開と回答した施設が7施設あり大韓民国、台湾の2施設、オーストラリア、イタリアの2施設、メキシコであった。オーストラリアは他の1施設は「場合による」と回答しており、国全体の方針と考えにくい。台湾、イタリアは2施設とも「全例帝王切開」であるので主流の方針の可能性がある。

### アンケート方法

邦人が多数(1,000人以上)在留する国々の首都もしくは首都と同レベルの都市にある大学病院、総合病院の医師にアンケート調査を行った。

アンケート内容は、各国の正常妊娠、分娩の取り扱い方を、医学的客観的な視点から回答できるように作成した。

回答した医師のほとんどが国際産科婦人科連合の評議員、理事のメンバーである。

在留邦人が1,000人以上の国は29ヶ国あり1万人以上の国は9カ国ある。

表6 国別帝王切開率

| 地域名 | 国名      | 都市名            | 帝王切開率 |
|-----|---------|----------------|-------|
| 南米  | ブラジル    | Brazilia       | 50.0  |
| 南米  | メキシコ    | Mexico City    | 45.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 31.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 25.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 18.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 17.1  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 12.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コスタリカ   | San Jose       | 10.0  |
| 南米  | キューバ    | Havana         | 10.0  |
| 南米  | ハイチ     | Port-au-Prince | 10.0  |
| 南米  | ジャマイカ   | Kingston       | 10.0  |
| 南米  | ドミニカ    | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エルサルバドル | San Salvador   | 10.0  |
| 南米  | ニカラガ    | Managua        | 10.0  |
| 南米  | パナマ     | Panama         | 10.0  |
| 南米  | プエルトリコ  | San Juan       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ペルー     | Lima           | 10.0  |
| 南米  | ボリビア    | Sucre          | 10.0  |
| 南米  | コロンビア   | Bogota         | 10.0  |
| 南米  | チリ      | Santiago       | 10.0  |
| 南米  | エクアドル   | Quito          | 10.0  |
| 南米  | ベネズエラ   | Caracas        | 10.0  |
| 南米  | パラグアイ   | Asuncion       | 10.0  |
| 南米  | ウルグアイ   | Montevideo     |       |

全 30ヶ国 50 施設から回答があり、在留邦人の分娩実績のある施設は9ヶ所から回答があった。

1996 年度

### 帝王切開、豆知識

帝王切開は、英語で CESAREAN SECTION と言い、その語源は、Julius Caesar が帝王切開で生まれたことから来ているという説が一般にはポピュラーではあるが、この起源は怪しいらしい。と言うのは、当時のローマ帝国の法には、帝王切開は母親が死んだ場合、もしくは死にそうな場合の最後の手段としてのみ行われる、と定められていたが、ジュリアス・シーザーの母親 Aurelia は、息子シーザーのイギリスへの侵略の方を聞いたという記述が残っており、明らかにシーザーが成人するまで生きていたからである。

そんなわけで、帝王切開の語源は確かではない。ラテン語で“caedere.”は切るという意味で。“caesones”は、母親の死後に生まれた赤ん坊という意味があるので、この辺の言葉がドイツ語に訳す時に“caesar”(カエサル)と誤訳されてしまったのではないか、という説もある。いずれにせよ、それがそのまま日本語では“帝王”切開と訳されてしまったのである。

注\* 出典：海外出産&子育てインフォ より

\*これは 1996 年のデータであるが、当時日本の帝王切開率は、10.0%であったが、現在は 20%を超えており、約 10 年間で倍と激増している。同様にアメリカ合衆国でも約 15%から倍増の約 30%になっている。

## 海外の分娩費用調査

\*日本医師会より情報提供（1）

\*海外出産&子育てインフォより一部追加（2）

### ◆アメリカ

- ・保険適用の有無

民間保険で適用

- ・費用

10,000 ドル程度。民間保険の自己負担額や補償内容は加入の保険ごとに異なる。保険未加入の場合は全額自己負担となるが、保険に加入していない低所得者向けの医療プログラムも存在する。(以上（1）)

—邦人での実際の例—

- ・普通分娩で80万円位だった。2日間入院。
- ・出産前より10日間入院したら\$34000請求された。(日本円で約380万円)
- ・80%保険で、自己負担が\$15000だった。(日本円で約168万円)(以上（2）)

### ◆イギリス

- ・保険適用の有無

NHS(National Health Service)で適用

- ・費用

NHS 病院での分娩ならば、無料。自然分娩・無痛分娩の選択可。プライベート病院の分娩は5,000ポンド~10,000ポンド。(日本円で約105~210万円) プライベート助産師による分娩は4,000ポンド~5,000ポンド。(日本円で約84~105万円)

### ◆ドイツ

- ・保険適用の有無

公的保険で適用

- ・費用

健康保険に加入しているか、加入者の扶養家族である全ての妊婦は、予備健康診断、入院分娩費用、医療費等全て保険適用。無収入か低収入である妊婦の場合でも、社会給付(Sozial Hilfe) から同様の費用が支払われる。

### ◆フランス

- ・保険適用の有無

公的保険で適用

- ・費用

分娩費用は原則的に公的保険が全額カバーする。また、不妊治療も保険適用である。個人の希望によって、私立のマタニティ・クリニック等を利用する場合の、自己負担はあり

得る。診療報酬は別表の通り。

2006年 CCAM 公的保険協定料金(フランス)

| 施術          | ユーロ    |
|-------------|--------|
| 自然分娩        | 313.50 |
| (自然分娩 (逆子)) | 350.94 |
| 自然分娩 (複数胎児) | 418.00 |
| 計画的帝王切開     | 313.50 |
| 麻酔          | 209.00 |
| 緊急帝王切開      | 313.50 |
| 麻酔          | 227.42 |
| 子宮部縫合       | 191.72 |
| 麻酔          | 136.79 |
| 会陰縫合        | 156.28 |
| 麻酔          | 91.76  |

1ユーロ=約 160円

例：自然分娩+会陰縫合+麻酔=313.50+156.28+91.76=約 9万円

緊急帝王切開+麻酔=313.50+227.42=約 8万6千円

◆カナダ

保険適応の有無

基本的には公的保険適応、しかし州や病院によってかなり違う

・費用

普通に出産する場合は約 40万円～で入院 2日間

帝王切開は約 100万円位だが 200万円以上ということも。

帝王切開が多い。入院一泊 10万円以上かかる。(以上 (2))

◆ノルウェー

保険適応の有無

公的保険適応

・費用

2年以上住んでいて税金を払っていれば無料だが公立病院はいつも混んでいて医療の質も悪い。私立病院はしっかりしているが 100%自己負担。(以上 (2))

◆ニュージーランド

保険適応の有無

公的保険

・費用

永住権で無料

公費負担妊婦健診実態調査 支部名 ( 秋田 )、記入者氏名 ( 真田 広行 )、(平成19年6月現在)

(一括)

1. 都道府県医師会との一括契約の市区町村

契約は市町村と健診施設の契約、ただし県と産婦人科医会が代行して一括して契約している。医師会は無関係である。

| 地区<br>医師会名 | 市区町村名 (一括はまど<br>(政令都市◎、中核都<br>妊健回数 | 委託単価 (および内容) |  |                          |   |   |                            |                          | 備考                    | 産後健診(有無<br>単価      |   |
|------------|------------------------------------|--------------|--|--------------------------|---|---|----------------------------|--------------------------|-----------------------|--------------------|---|
|            |                                    | 第1回          | 第2回  | 第3回                      | 第4回   | 第5回   | 第6回                        | 第7回                      |                       |                    |   |
| 鹿角市        | 鹿角市                                | 6            | 無  | 無                        | 5,000<br>一般健診,<br>(必要に応じ<br>て超音波検査<br>か50gGCTを選<br>択) | 5,980<br>一般健診, 血<br>算, 間接クー<br>ムク検査<br>5,000<br>超音波検査 | 5,000<br>一般健診, B<br>群溶連菌培養 | 無                        | 5,000<br>一般健診,<br>NST | 5,000 一般健診1回あ<br>り | 無 |
|            | 小坂町                                | 7            | 6,480<br>一般健診, 血<br>算, HBs抗原,<br>梅毒, ABO式<br>血液型, Rh式血<br>液型, 間接クー<br>ムス検査<br>5,000<br>HCV抗体, HTLV-<br>1抗体, HIV抗体<br>(必要に応じて<br>クラミジア抗原<br>検査)<br>上に同じ | 5,000<br>一般健診, 超<br>音波検査 | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 5,000<br>一般健診, 超<br>音波検査 | 上に同じ                  |                    | 無 |
| 大館北秋田      | 大館市                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 北秋田市                               | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 上小阿仁村                              | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
| 能代市山本      | 能代市                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 三種町                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 八峰町                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 藤里町                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
| 男鹿市南秋      | 男鹿市                                | 13           | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  | その他全て5,000         | 無 |
|            | 潟上市                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 五城目町                               | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 井川町                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 八郎潟町                               | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 大潟村                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
| 秋田市        | 秋田市                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     |                       | 無                  |   |
| 由利本荘       | 由利本荘市                              | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | にかほ市                               | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
| 大曲仙北       | 大仙市                                | 12           | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  | その他全て5,000         | 無 |
|            | 仙北市                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 美郷町                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
| 横手市        | 横手市                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     |                       | 無                  |   |
| 湯沢市雄勝      | 湯沢市                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 羽後町                                | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |
|            | 東成瀬村                               | 7            | 上に同じ   | 上に同じ                     | 上に同じ  | 上に同じ  | 上に同じ                       | 上に同じ                     | 上に同じ                  |                    | 無 |

都道府県医師会との一括契約はまとめて記入願います。公費負担妊健回数は自治体によって様々なら2~〇〇と記入して下さい。

一括契約ではあるが一部異なる場合は、恐れ入りますが市町村毎に異なる部分を記入してく

公費負担妊婦健診実態調査

(平成19年6月現在)

支部名 ( 秋田 )

3. 妊婦健診回数

記入者氏名 ( 真田広行 )

| 健診回数 | 市町村数* | 市 区 町 村 名  | 備 考 |
|------|-------|--|-----|
| 0    |       |  |     |
| 1    |       |  |     |
| 2    |       |  |     |
| 3    |       |  |     |
| 4    |       |  |     |
| 5    |       |  |     |
| 6    | 1     | 鹿角市  |     |
| 7    | 21    | 秋田市・能代市・横手市・大館市・湯沢市・由利本荘市・<br>潟上市・北秋田市・にかほ市・仙北市・小坂町・上小阿仁<br>村・藤里町・三種町・八峰町・五城目町・八郎潟町・井川<br>町・大潟村・美郷町・羽後町・東成瀬村 |     |
| 8    |       |  |     |
| 9    |       |  |     |
| 10   |       |  |     |
| 11   |       |  |     |
| 12   | 1     | 大仙市  |     |
| 13   | 1     | 男鹿市  |     |
| 14   |       |  |     |

\* 東京都は区数

もし公費負担妊健回数がゼロもしくは1回の地区がありましたら以下に詳細をご記入下さい。

## <平成 20 年度都立病院医師確保総合対策>

東京都病院経営本部

- 日本産科婦人科学会に掲出された内容は来年度予算に計上しています。現在開会中の議会で可決されれば実現する運びとなります。

### <給与の改善>

- 指導医業務手当の新設
  - 「東京医師アカデミー」創設により、次代の都立病院を担う優秀な若手医師を確保・育成していきます。
  - 東京医師アカデミーでは、専門医資格を取得することを目標に指導・育成していくため、優秀な専門医・指導医資格を持つ中堅医師層（部医長級）は、これまでの臨床業務に加えて、指導業務が付加されます。このため、指導医業務手当を新設したものです（1日につき4,500円）。チューターシステムを採る予定です。（平成19年4定で既に条例案可決）
- 異常分娩手当の新設
  - 産科医師は、通常分娩から異常分娩への的確な判断と迅速な措置が求められ、リスクも高いなど、負担が大きいことから、異常分娩手当を創設しました（平成19年4定例議会で既に条例案可決）
- 確保困難度に着目した給与改善
  - 平成18年度に、初任給調整手当を146,100円から175,100円にアップしたが、医療を取り巻く状況を勘案し、産科医員及び産科以外の部医長についてワンランクアップ（都外施設並み）、産科部医長級について2ランクアップ（島しょ並み。上限）する。

### <勤務環境等の整備>

- 育児短時間労働制度の活用
  - 地方公務員の育児休業等に関する法律の早期導入（条例化）、活用（今議会で条例改正を上程。施行7月予定）
- 24時間院内保育室の導入（当面、府中及び墨東に導入）
- 医療クラークの導入
  - 勤務医の負担軽減を図るため、医療クラークについて昨年府中、墨東、広尾ERに試行導入
- 医療リスクへの体制整備
  - 病院賠償責任保険には加入済み。病院経営本部顧問弁護士として、医師免許を有する弁護士と契約済

正常分娩

|       |         |     |         |
|-------|---------|-----|---------|
| 平日日勤帯 | 275920円 |     |         |
|       | 265480円 |     |         |
|       | 327830円 |     |         |
|       | 258840円 |     |         |
|       | 270120円 |     |         |
|       | 309582円 |     |         |
|       | 266310円 |     |         |
|       | 291300円 |     |         |
|       | 293960円 |     |         |
|       | 243680円 |     |         |
|       | 305540円 |     |         |
|       | 272490円 |     |         |
|       | 257700円 | 平均值 | 279904円 |
| 平日準夜帯 | 284310円 |     |         |
|       | 283660円 |     |         |
|       | 308170円 |     |         |
|       | 292770円 |     |         |
|       | 316860円 |     |         |
|       | 337190円 |     |         |
|       | 293104円 |     |         |
|       | 269960円 | 平均值 | 298253円 |
| 平日深夜帯 | 281570円 |     |         |
|       | 346970円 |     |         |
|       | 320890円 |     |         |
|       | 286140円 |     |         |
|       | 339060円 |     |         |
|       | 296580円 |     |         |
|       | 316350円 |     |         |
|       | 306360円 | 平均值 | 311815円 |
| 休日日勤帯 | 322420円 |     | 322420円 |
| 休日準夜帯 | 293320円 |     | 293320円 |
| 休日深夜帯 | 327970円 |     |         |
|       | 314350円 | 平均值 | 321160円 |

都立府中病院分娩費用(直近52例)

吸引他異常分娩

|       |         |     |         |
|-------|---------|-----|---------|
| 平日日勤帯 | 262360円 |     |         |
|       | 285960円 |     |         |
|       | 248270円 |     |         |
|       | 268630円 |     |         |
|       | 260900円 |     |         |
|       | 261140円 |     |         |
|       | 253390円 | 平均值 | 262950円 |
| 平日準夜帯 | 284330円 |     | 284330円 |
| 平日深夜帯 | 358010円 |     | 358010円 |

帝王切開術

|       |         |     |         |
|-------|---------|-----|---------|
| 平日日勤帯 | 271010円 |     |         |
|       | 228400円 |     |         |
|       | 223340円 |     |         |
|       | 307510円 |     |         |
|       | 241430円 |     |         |
|       | 255100円 |     |         |
|       | 223260円 | 平均值 | 250007円 |
| 平日準夜帯 | 250430円 |     | 250430円 |
| 休日準夜帯 | 322510円 |     |         |
|       | 305740円 | 平均值 | 314125円 |

全分娩費用平均値 297781円